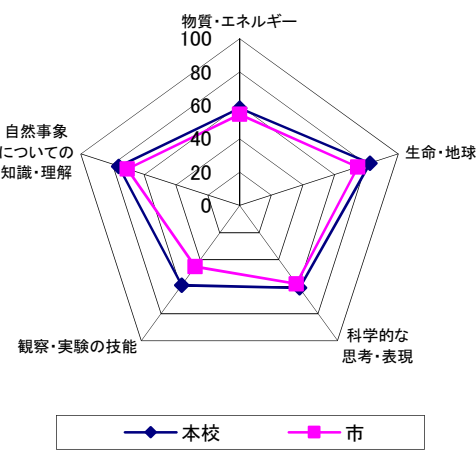


宇都宮市立清原北小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	物質・エネルギー	58.3	54.6	57.5
	生命・地球	82.1	74.5	75.4
観点別	科学的な思考・表現	61.0	58.0	59.6
	観察・実験の技能	59.0	45.3	50.6
	自然事象についての知識・理解	76.1	70.7	72.4

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	●ふりがなが1往復する時間が同じになるものを選ぶことができない児童が多かった。 ●電磁石の問題において乾電池の向きを逆にしても電磁石のはたらきの大きさが変わらないことを理解できていない児童が多かった。 ●固体が溶けた2種類の水溶液を区別する方法を整理できない児童が見られた。	・おもりの重さなどに関係なく、糸の長さにより1往復する時間が異なってくることを確認する。 ・電磁石の性質について復習する。時間があれば、実際に電磁石を使って確認する。 ・水溶液の性質や特徴の確認、水溶液を見分ける方法について確認し、実際に類似の問題を解いて練習させる。
生命・地球	○正答率は、市の正答率を上回り、おおむね理解できている。 ●臓器のよび方(腎臓)やそのはたらきについて理解できていない児童も見られた。	・腎臓だけでなく、臓器とそのはたらきについて確認していく。